

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	こどもデイリはなす・TEPP		
○保護者評価実施期間	2026年2月16日		～ 2026年2月27日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	23	(回答者数) 17
○従業者評価実施期間	2026年2月16日		～ 2026年2月27日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	5	(回答者数) 5
○事業者向け自己評価表作成日	2026年3月16日		

○ 分析結果

	事業所の強み(※) だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	子どもたちが通うことを楽しみ、支援内容に満足されている保護者が多い。	集団活動では主導する職員をローテーションすることで、毎回違う活動となり参加意欲が高まるよう工夫している。また、活動の時間と自由時間を明確に分け、自由時間ではできる限りやりたいことができる環境を整えている。	活動内容について、職員間で活発に意見交換し、支援の質を高めていく。
2	保護者の方々が、日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの健康や発達の状況について共通理解ができている。また、こどもや保護者との意思疎通や情報伝達のための配慮がなされてる、と感じてくださっている。	直接会う機会の少ない中でも、保育所等への送迎時に会った際や、連絡帳、電話連絡、相談を受けた際などに丁寧にコミュニケーションを交わすことを心掛けている。	今後も、意識的に保護者の方と連絡を取り合い、誤解のない共通理解が出来るようつながりを築いていく。
3			

	事業所の弱み(※) だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル等のマニュアルや訓練について、保護者への周知が行えていない。	避難訓練は実施しているが、連絡帳に簡単に記載するのみで、それ以上の周知をしていない。	避難訓練を行う際に、事前の予告や実施報告を行うことを検討する。
2	保護者同士の交流の場が少ない。 きょうだいへの支援を行えていない。	事業所ができて一年目で、子どもたちへの支援を重視する形になり、保護者が関われる機会を一度しか設けることができなかった。	保護者参観を年に二回開催することで、事業所について知ったり、保護者同士が会話できる機会を増やす。
3			

公表	保護者等からの事業所評価の集計結果
-----------	--------------------------

事業所名	こどもデイリはなす・TEPP
-------------	----------------

公表日 2026年 3月 19日

利用児童数

23

回収数

17

	チェック項目					ご意見	ご意見を踏まえた対応
		はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない		
環境・ 体制 整備	1 子どもの活動等のスペースが十分に確保されていると思いますか。	16	1				
	2 職員の配置数は適切であると思いますか。	16			1	適切な人数が分からない。しっかりみていただけていると感じます。	職員の配置基準を満たした人員確保をしております。
	3 生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっていると思いますか。また、事業所の設備等は、障害特性に応じて、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされていると思いますか。	15	1		1		
	4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっていると思いますか。また、こども達の活動に合わせた空間となっていると思いますか。	17					
適切 な 支 援 の 提 供	5 こどものことを十分に理解し、こどもの特性等に応じた専門性のある支援が受けられていると思いますか。	17				個別の内容が娘に合っていると感じています。	ありがとうございます。引き続き、一人ひとりにあった支援が行えるよう精進して参ります。
	6 事業所が公表している支援プログラムは、事業所の提供する支援内容と合っていると思いますか。	17					
	7 こどものことを十分理解し、こどもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、児童発達支援計画（個別支援計画）が作成されていると思いますか。	17					
	8 児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」で示す支援内容からこどもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されていると思いますか。	14	1		2	とても成長を感じています。	ありがとうございます。子どもたちの成長やこの先の進路に合わせて支援内容を考え、記載してまいります。
	9 児童発達支援計画に沿った支援が行われていると思いますか。	17					
	10 事業所の活動プログラムが固定化されないよう工夫されていると思いますか。	16	1				
	11 保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、その他地域で他のこどもと活動する機会がありますか。	11				5	
保 護 者 へ の 説 明 等	12 事業所を利用する際に、運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明がありましたか。	17					
	13 「児童発達支援計画」を示しながら、支援内容の説明がなされましたか。	17					
	14 事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行われていますか。	13	2		2	分かりやすくご指導をいただけております。	ありがとうございます。随時、不安や悩みがある際は相談を受け付けています。また、保護者参観時間を設けているため、どうぞご活用ください。
	15 日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの健康や発達状況について共通理解ができていると思いますか。	17					
	16 定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。	15	1		1		
	17 事業所の職員から共感的に支援をされていると思いますか。	17					
18 父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により、保護者同士の交流の機会が設けられるなど、家族への支援がされているか。また、きょうだい向けのイベントの開催等により、きょうだい同士の交流の機会が設けられるなど、きょうだいへの支援がされていますか。	1	3	1	12			

	19	子どもや家族からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。	13	2				
	20	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか。	15					
	21	定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されていますか。	14			1	通信楽しみにしております。	りはなす通信を発行しています。また、事業所のイベントがある際は別途紙面でお知らせしております。
	22	個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。	14			1		
非常時等の対応	23	事業所では、事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等が策定され、保護者に周知・説明されていますか。また、発生を想定した訓練が実施されていますか。	7	3	1	4		
	24	事業所では、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練が行われていますか。	4	2		9		
	25	事業所より、子どもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか。	13	1		1		
	26	事故等（怪我等を含む。）が発生した際に、事業所から速やかな連絡や事故が発生した際の状況等について説明がされていると思いますか。	15				ご連絡いただいております。	けが発生した際や、体調の異変があった際は連絡をしております。保護者の方もお忙しい中恐縮ですが、連絡に対応していただき助かっております。ご協力ありがとうございます。
満足度	27	子どもは安心感をもって通所していますか。	15				テップに通うのが本当に楽しみにしております、先生方がことが大好きです。	ありがとうございます。安心してその場に居れる関係性づくり、環境づくりを引き続き行ってきます。
	28	子どもは通所を楽しみにしていますか。	15				テップに行く日を自分で色やマークを付け、毎日楽しく確認しています。	ありがとうございます。楽しく通えるよう、毎日の活動等で変化をつける等、できることを工夫していきます。また、その子の「やりたい」を尊重できる環境づくりを行っていきます。
	29	事業所の支援に満足していますか。	15				通うことを決断した娘。毎回笑顔で報告してくれます。とても成長しました。	ご満足いただけて嬉しい限りです。子どもたちが楽しく通える環境は保護者の方のご協力があるものです。感謝申し上げます。引き続き、子どもたちの最善の利益を考え支援を行っていきます。今後ともよろしくお願ひ申し上げます。

公表

事業所における自己評価結果

事業所名		こどもデイリはなす・TEPP			公表日	2026年 3月 18日
	チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点	
環境・体制整備	1	利用定員が発達支援室等のスペースとの関係で適切であるか。	4	1		契約人数が増え、運動スペースのせまさを感じる時がある。 トイレがもう一つあるとスムーズに感じる。
	2	利用定員やこどもの状態等に対して、職員の配置数は適切であるか。	5			
	3	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっているか。また、事業所の設備等は、障害の特性に応じ、バリアフリー化や情報伝達等、環境上の配慮が適切になされているか。	1	4	トイレが一つしかないことによる待ち時間にお出かけ前であれば服を来てもらおう等の工夫をしている。玄関のコンクリートでけがをしないよう、声掛けしながら出入りしている。	玄関が高い。幼児用トイレがない。トイレの数が一つしかない。手洗い場が大人用一つしかない。玄関横のコンクリートの角がとがっている。
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、こども達の活動に合わせた空間となっているか。	5			狭いと感じる時がある。
	5	必要に応じて、こどもが個別の部屋や場所を使用することが認められる環境になっているか。	5			
業務改善	6	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか。	4	1		
	7	保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	5			
	8	職員の意見を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	5			
	9	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。	1	4		
	10	職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。	5			
適切な支援の提	11	適切に支援プログラムが作成、公表されているか。	5			
	12	個々のこどもに対してアセスメントを適切に行い、こどもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成しているか。	5			
	13	児童発達支援計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こどもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。	5			
	14	児童発達支援計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。	5			
	15	こどもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。	5			
	16	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」及び「地域支援・地域連携」のねらい及び支援内容も踏まえながら、こどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか。	5			
	17	活動プログラムの立案をチームで行っているか。	4	1		

供	18	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。	5			
	19	こどもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせる児童発達支援計画を作成し、支援が行われているか。	5			
	20	支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	5			
	21	支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	5			
	22	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか。	5			
	23	定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	5			
	関係機関や保護者との連携	24	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参画しているか。	5		
25		地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	5			
26		併行利用や移行に向けた支援を行うなど、インクルージョン推進の観点から支援を行っているか。また、その際、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校(幼稚部)等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか。	5			
27		就学時の移行の際には、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか。	5			
28		(28～30は、センターのみ回答)				
		地域の他の児童発達支援センターや障害児通所支援事業所等と連携を図り、地域全体の質の向上に資する取組等を行っているか。				
29		質の向上を図るため、積極的に専門家や専門機関等から助言を受けたり、職員を外部研修に参加させているか。				
30		(自立支援)協議会こども部会や地域の子ども・子育て会議等積極的に参加しているか。				
31		(31は、事業所のみ回答)				
		地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要に応じてスーパーバイズや助言等を受ける機会を設けているか。	2	2		
32	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、地域の中で他のこどもと活動する機会があるか。	4	1			
33	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか。	5				
34	家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。	5			研修は行っていないが、保護者参観週間を設け、保護者の方々が直接子どもたちの事業所での様子を確認できる機会を作っている。	
35	運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	5				
36	児童発達支援計画を作成する際には、こどもや保護者の意思の尊重、こどもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、こどもや家族の意向を確認する機会を設けているか。	5				

保護者への説明等	37	「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ているか。	5			
	38	定期的に、家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、面談や必要な助言と支援を行っているか。	5			
	39	父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。	3	2		
	40	子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	5			
	41	定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか。	5			
	42	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	5			
	43	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	5			
	44	事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に開かれた事業運営を図っているか。	3	2	行事に招待する等を行っていないが、地域の公民館へ行ったり、事業所周围を散歩する等、地域の方々と挨拶を交わす機会を設けている。	
非常時等の対応	45	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	5			
	46	業務継続計画（BCP）を策定するとともに、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか。	5			
	47	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等の子どもの状況を確認しているか。	5			
	48	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか。	5			
	49	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	5			
	50	子どもの安全確保に関して、家族等との連携が図られるよう、安全計画に基づく取組内容について、家族等へ周知しているか。	5			
	51	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。	5			
	52	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	5			
53	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか。	5				

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	こどもデイリはなす・TEPP		
○保護者評価実施期間	2026年2月16日		～ 2026年2月27日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	8	(回答者数) 6
○従業者評価実施期間	2026年2月16日		～ 2026年2月27日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	5	(回答者数) 5
○訪問先施設評価実施期間	2026年2月16日		～ 2026年2月27日
○訪問先施設評価有効回答数	(対象者数)	4	(回答数) 4
○事業者向け自己評価表作成日	2026年3月16日		

○分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	具体的でわかりやすい提案をすることができている。	必要に応じて、事前に資料をまとめたり、参考文献を印刷して渡す等、振り返りができる支援を行っている。	既に保育所等で行われている支援を活かし、すぐにも取り組みやすい提案を意識して支援する。
2	専門的な知識の基、支援することができている。	参考書を読んだり、研修会に参加したりと研鑽している。	職員間で意見交換を行い、多職種が関わって多角的な視点での支援を目指す。
3			

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	課題や困りごとがあまり軽減していないケースがある。	個別対応が必要な提案になりやすい。	保育所等にある既存の環境を活かした、実行しやすい支援の工夫を考え提案していく。
2	保護者への情報共有で工夫の余地がある。	仕事をされている家庭では、書面だけの報告になりやすい。	書面以外の報告方法も検討する。(お休みの日等を確認し、連絡できる日に連絡を取る等)
3			

公表

保護者からの事業所評価の集計結果

事業所名 こどもデイリはなす・TEPP

公表日 2026年 3月 19日

利用児童数 8

回収数 6

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
環境・ 体制 整備	1 訪問支援に使用する教具教材が整えられていますか。	5			1		
	2 プライバシーに配慮された面接室等が整えられていますか。	4					
	3 事業の目的が適切に説明されていると思いますか。	6					
	4 保育所等訪問支援の頻度や時間について、相談の上決定されていますか。	6					
適切な 支援の 提供	5 こどもの状態に応じた支援が提供できる職員（職種や人数）体制だと思いますか。	6					
	6 こどものことを十分に理解し、こどもの特性等に応じた専門性のある支援が受けられていると思いますか。	6					
	7 こどものことを十分に理解し、こどもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、保育所等訪問支援計画（個別支援計画）が作成されていると思いますか。	6					
	8 保育所等訪問支援計画（個別支援計画）には、訪問先施設や担任等の意向が盛り込まれていると思いますか。	5			1		
	9 保育所等訪問支援計画には、保育所等訪問支援ガイドラインの「保育所等訪問支援の提供すべき具体的内容」も踏まえながら、具体的な支援内容が設定されていると思いますか。	6					
	10 保育所等訪問支援計画に沿った支援が行われていると思いますか。	6					
	11 保育所等訪問支援を実施する際、訪問先施設に配慮した支援が行われていると思いますか。	6					
保護者 への 説明等	12 事業所を利用する際に、運営規程、利用者負担等について丁寧な説明がありましたか。	6					
	13 「保育所等訪問支援計画」を示しながら、支援内容の説明がなされましたか。	5			1		
	14 事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行なわれていますか。	3			3		
	15 必要なときにこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの健康や発達状況、課題について共通理解ができていると思いますか。	5	1				
	16 定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。	5			1		
	17 事業所の職員から共感的に支援をされていると思いますか。	6					
	18 こどもや家族からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、こどもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。	4			2		
	19 こどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか。	5				未回答1	
	20 事業所は、訪問先施設からの相談等に適切に応じ、必要な助言と支援が行われていると思いますか。	5				未回答1	

	21	保育所等訪問支援を実施した際に、訪問先施設と訪問支援の内容について話し合いが行われていると思いますか。	5				未回答1	
	22	保育所等訪問支援を実施した際に、保護者に対して適切に共有がなされていると思いますか。	5				未回答1	
非常時等の対応	23	定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されていますか。	3			2	未回答1	
	24	個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。	5				未回答1	
	25	事業所では、緊急時の対応について訪問先施設と連携し、実践できるようにしていると思いますか。	2			3	未回答1	
満足度	26	事業所より、子どもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか。	3			2	未回答1	
	27	子どもは訪問支援を嫌がっていませんか。	5				未回答1	
	28	事業所の支援に満足していますか。	5				未回答1	

公表

訪問先施設からの事業所評価の集計結果

事業所名

公表日

2026年 3月 19日

こどもデイリはなす・TEPP

利用児童数

8 (訪問先の数4)

回収数 4

チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	ご意見	ご意見を踏まえた対応
1 訪問支援員からの助言や説明は、具体的でわかりやすく、取り入れやすいものですか。	4			取り入れられることができる内容を教えていただけたので、できることは取り入れています。 助言をきいて実際に取り入れたものもありましたが、本児には通用しなかったことが多かったです。	支援に活用くださりありがとうございます。中々効果的な提案ができず、申し訳ありません。
2 訪問支援員の支援に対する知識・技術等に満足していますか。	4			専門的な内容で助言くださるので、保育としてのやり方とは別の知識・見方をすることができるようになりました。	助言を受け止めてくださり、ありがとうございます。励みになります。今後とも学び続けていきます。
3 訪問支援員は質問に対して、適時・適切に回答してくれますか。	4			こういった時はどうするのか？に対しては参考になっています。 毎回丁寧に回答していただき、ありがとうございました。	参考にしてくださりありがとうございます。こちらこそ、お忙しい中、いつも快く迎え入れてくださりありがとうございます。
4 保育所等訪問支援を利用したことで、課題や困りごとが解消または軽減されましたか。	2	2		解消はできていませんが、軽減にはなっていると思います。ですが、結果がすぐ出ることではないので、長い目で見守る必要があるかと思えます。 助言をきいて実際に取り入れたものもありましたが、本児には通用しなかったことが多かったです。	支援を活用くださりありがとうございます。今後子ども達や関わる皆様の困りごとをより軽減していけるよう、精進してまいります。共に長い目で子どもたちの成長を見守っていけたらと思います。
5 事業所からの支援に満足していますか。	2	2		助言・アドバイスは本当にありがたいですが、環境が違うので、あくまで参考止まりになりがちです。個別対応の時間があまりないので、全体(集団)で取り組めるようなことを実践をまじえて教えていただけたらうれしいです。	なかなか現場で活用できるアイデアを出せず申し訳ありません。集団生活の中で取り組める対応方法を検討し、支援の質を高めてまいります。
其他のご意見	ご意見を踏まえた対応				
一人ひとりに合った計画を立てていただき、ありがとうございます。子ども達も毎回楽しみに通っています。これからも宜しくお願い致します。言語相談で、今どのぐらいなのか様子を見てもらっていますがもしよければ、その時の結果等が知れると嬉しいです。4月からは年中クラスになることで、課題あそびなども増えていきます。りはなすでどのような課題あそびをしているのか共有できるといいなと思っています。保育所での本児の様子を保護者の方にも伝えていただいて、集団の中で過ごしている時の本人の状況や周りの子様子なども知る機会になればより良かったかなと思いました。	いつもスケジュール調整等、ご協力いただき、ありがとうございます。また、たくさんのご意見をありがとうございます。 年齢や発達段階に応じた活動や遊びの工夫を共に考えていければと思っています。その際、言語聴覚士による療育内容や現段階での様子を意識してお伝えしていきます。一部、保護者様のお仕事の関係で電話ではなく文書主体の連携になるご家庭もあります。よりご家族へ支援内容が丁寧にお伝えできるよう、工夫して参ります。今後とも、どうぞよろしくお願い致します。				

公表

事業所における自己評価結果

事業所名		公表日			
こどもデイりはなす・TEPP		2026年 3月 19日			
	チェック項目	はい	いいえ	工夫していると思う点・改善が必要だと 思われる点など	課題や改善すべき点
環 境 制 隆 運 営	1 訪問支援に使用する場合の教具教材は適切であるか。	5			
	2 利用希望者に対して、職員の配置数は適切であるか。	5			
業 務 改 善	3 業務改善を進めるためのPDCA サイクル(目標設定と振り返り)に、 広く職員が参画しているか。	5			
	4 保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けて おり、その内容を業務改善につなげているか。	4	1		
	5 従業者の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善 につなげているか。	5			
	6 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげている か。	2	3		
	7 職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で 研修を開催する機会が確保されているか。	4	1		
適 切 な 支 援 の 提 供	8 個々のこどもに対してアセスメントを適切に行い、こどもと保護者 のニーズや課題を客観的に分析した上で、保育所等訪問支援計画を 作成しているか。	5			
	9 保育所等訪問支援計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者 だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こども の最善の利益を考慮した検討が行われているか。	5			
	10 保育所等訪問支援計画を作成する際には、訪問先施設の担当者等と 連携し、訪問先施設や担任等の意向を盛り込んでいるか。	5			
	11 保育所等訪問支援計画が職員間で共有され、計画に沿った支援が行 われているか。	4	1		
	12 こどもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォー マルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルな アセスメントを使用する等により確認しているか。	4	1		
	13 保育所等訪問支援計画には、保育所等訪問支援ガイドラインの「保 育所等訪問支援の具体的内容」も踏まえながら、具体的な支援内容 が設定されているか。	5			
	14 保育所等訪問支援計画が職員間で共有され、計画に沿った支援が行 われているか。	5			
	15 支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の 内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っている か。	5			
	16 支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援 の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	4	1	共有はできている。	打ち合わせはできていない。
	17 保育所等訪問支援を実施する際、訪問先の理念や支援手法を尊重し て支援を行っているか。	5			
18 毎回の支援に関して、記録を取ることを徹底し、支援の検証・改善 に繋げているか。	5				

	19	定期的に保護者や訪問先の意向の確認やモニタリングを行い、保育所等訪問支援計画の見直しを判断し、適切な見直しを行っているか。	5			
関係機関や保護者との連携	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参画しているか。	5			
	21	地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	5			
	22	就学時の移行の際には、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか。	5			
	23	質の向上を図るため、積極的に専門家や専門機関等に助言を受けたり、職員を外部研修に参加させているか。	5			
	24	(自立支援)協議会子ども部会や地域子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか。	2	3	同じグループ内の他部署の方が参加されている。	
	25	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達状況や課題について共通理解を持っているか。	5			
	26	家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。	3	2	保護者へのフィードバックの中で、生活の中で行えるアイデアを伝えている。	
保護者等への説明等	27	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	5			
	28	訪問先施設に対し、事業の趣旨や訪問支援の目的等について適切に説明を行っているか。	5			
	29	保育所等訪問支援計画を作成する際には、こどもや保護者の意思の尊重、こどもの最善の利益の優先考慮の観点から踏まえて、こどもや家族の意向を確認する機会を設けているか。	5			
	30	「保育所等訪問支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から保育所等訪問支援計画の同意を得ているか。	5			
	31	定期的に、家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか。	5			
	32	父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。	3	2	児童発達支援事業の中で保護者参観を開催している。	
	33	こどもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、こどもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	5			
	34	定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や連絡体制等の情報をこどもや保護者に対して発信しているか。	5			
	35	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	5			
	36	障害のあるこどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	5			
訪問先施設への	37	訪問支援に加え、訪問先からの相談等に適切に応じる体制を整え、必要な助言や支援を行っているか。	5			
	38	保育所等訪問支援の実施後に、訪問先施設とカンファレンスを行っているか。	5			
	39	保育所等訪問支援の実施後に、家族等へ適切に支援内容等の共有を行っているか。	5			

説明等	40	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	5			
	41	訪問先施設からの相談に適切に応じ、信頼関係を築きながら、専門的な助言を行っているか。	5			
非常時等の対応	42	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	5			
	43	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	5			
	44	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。	5			
	45	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	5			
	46	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか。	5			